



メロン、丸い形は地球に見える？メロンのようにおいしく、その表面の網目のように  
緻密なネットワークを広げる月刊情報誌をめざします！

巻頭	春の多文化ボランティア・セミナー報告 …… 1	カレンダー	2023年7月の comm cafe ランチカレンダー …… 5
報告	萱野にほんご訪問 …… 3	お知らせ	協会・他団体からのお知らせ …… 6
報告	医療ネット知事表彰を受賞 …… 4	編集後記	編集後記 …… 8

## 2023年度 春の多文化ボランティアセミナー 開催報告 初めての人も、お久しぶりの人も、全員集合！！

### 1日目 映像上映と感想交流会

今年度のボランティアセミナーは例年とは少し趣向を変えて実施された。1日目の5月20日（土）には箕面市国際交流協会の紹介動画の上映、小グループに分かれて動画の感想や自己紹介などを行った後、河合事業課長からボランティア活動について説明があった。全体行事終了後、各ボランティア活動グループが個別にブースを作り、活動紹介・メンバー勧誘を行った。参加者は34名、ボランティア活動をしたいが未経験の人、中には国際交流協会に今回始めて来た人もいて、現在すでに活動中の人とほぼ半々であった。

紹介動画は昨年行われた協会の30周年記念行事で上映されたもの。協会の沿革や現在の活動状況などがまとめられており、記念行事で好評を博したものである。今回のセミナーでも「MAFGAがどんなことをやっているのかよくわかった」、「MAFGAの存在は最近知ったところだが、これまでの長い歴史を知ることができた」などの感想が寄せられた。

各ボランティアグループを紹介・勧誘するブース(10ブース)は賑わっており、複数のブース

を訪れ、どの活動が自分に向いているか迷っている人もみられた。コロナが一段落したので外に出て活動してみたい、という人が増えつつある、と感じられた。実際にこの日以降、活動を見学したり、実際に活動を始めたりした人も少なからずいると聞いている。何らかのボランティア活動をしてみたいがそのきっかけがつかめない、と思っている人は我々が想像するよりもずっと多いのかもしれない。なお、ボランティア活動をしてみたい人は春と秋に行われているこのセミナーをまず受けることが原則となっている。次回のセミナーは9月頃を予定している。(鷲尾)



上映の様子

発行・差出人：公益財団法人箕面市国際交流協会（MAFGA）

〒562-0032 大阪府箕面市小野原西5-2-36 箕面市立多文化交流センター内

Tel：072-727-6912 Fax：072-727-6920 E-mail：info@mafga.or.jp HP：www.mafga.or.jp

賛助会員数：270名 法人会員数：24団体（2023年6月15日現在）



ボランティアグループ紹介ブースの様子

## 2日目 多文化まちづくり交流会

5月27日(土)に春の多文化ボランティアセミナー2日目が行われた。定員いっぱいの40名ほどが参加し、ボランティア活動中の人と、これから活動に参加したい人が交流できるよう席が配置されていた。はじめに事務局から箕面市における地域国際化の現状と課題の説明があり、その後に参加者同士が話し合う時間が設けられた。

箕面市の国際化の現状では、外国籍住民の特徴として、①就労層が増加していること、②これまでは市の東部地域に集中していたが、中部と西部にも増加していることが大きなトピックであった。これからは中部地域にキャンパスが移転した大阪大学と連携して、活動を広げていく計画が説明された。その一方で、「事務局だけで考えていると取りこぼしていることがあるはず」ということで、ボランティア同士が話し合う時間に移った。

話し合いのトピックは「地域での交流と相互理解」、「どうする?外国ルーツの子どもサポート」、「多言語情報の発信」、「日本語教室の今とこれから」、「これからのMAFGAについて話そう」、「ボランティア活動のやりがいと苦労」の6つ。各グループでは、箕面市社会福祉協議会・山岡慶子さん、豊川南小地区福祉会・井上芳明さん、箕面市役所に勤める国際交流員(CIR)ニール・トレースさんのほか、既存ボランティアや職員がファシリテーター役となり、活発な議論が展開された。

このうち宇治野事務局長を交えた「これからのMAFGAについて話そう」グループでは、あるボランティアから、「MAFGAのことが知られ

ていない」、「MAFGAの活動の全体像がよくわからない」という声があがった。

また、「多言語情報発信」グループでは、『みのおポスト』のグループコーディネーターでもある浜内怜子さんの「必要な人に情報が届いているか確かめる方法がない」という問いかけに対し、CIRのトレースさんは、日本に着いたばかりのときを振り返って「受け取る情報が多すぎて、必要な情報を選ぶのが難しかった」という。多言語の情報を発信する際、送り手は受け手のためと、できる限りたくさん発信しようと思うと、受け手にとっては負担になるかもしれないと気づかされるやりとりであった。

セミナー全体を通して課題にあがったのは、外国人住民と地域をつなげるためにイベントを開催しても、つながりがなければ情報さえ届かないという点だ。現状では、「日本語教室やイベントでは外国の方に会うことはあっても、いざ自宅近くにどんな外国人がいるかと言われるとわからない」という参加者が複数いた。外国人住民がたとえイベントの存在を知っても、参加するのはまた一歩ハードルが高い。イベントだけでなく日本語教室にも当てはまる課題で、本当に必要とする人にどうやって届けるのか、現時点では地道に人づてで情報を広げていくことが必要だという結論となった。

地域とのつながりが少ないと感じるのは、外国人住民だけに限らず、ひとり暮らしの学生や単身で暮らす人にも当てはまるだろう。困ったときに相談できる人がいないけれども、探し方さえわからないと思う人は少なくないはずだ。もしも公共の相談センターから「いつでも相談に来てね」と言われても、一人でそこまで足を運ぶのは相当の気力が必要だと思う。できるだけ多くの方が地域とのつながりを感じられるにはどうしたらいいのか、これからもボランティア同士で考え続けたい。(西岡)



CIRトレースさん(左)と、「みのおポスト」ボランティアの浜内さん(右)

## にほんご教室「萱野にほんご」を訪ねて

協会の種々の事業のうちで日本語教育事業は大きな柱の1つとなっている。現在、協会が実施している教室は6つある。皆さんは地域の日本語教室、と聞いてどんな光景を想像されるだろうか。一人の先生が前に立ち、多数の学習者がみんな前を向いて座り、先生の話を受けているところ（協会の教室のうち2つはその形である）、あるいは1対1で向き合って座り、「ここは「わたしは」でなく「わたしが」と言いましょう」とか学習者が説明を受けうなずいている光景。私もそんなイメージで「萱野にほんご」を訪問した。

教室の後3からのぞき込んでみると、想像とはかなり違う光景が飛び込んできた。10個くらいのテーブルがあり、それぞれ2人から4人くらいのグループが、ワイワイとなごやかに、時には熱く語り合っている光景だった。「教える」「教えてもらう」といった堅苦しさがどこにも感じられない。以前からの知り合い同士が自由な話題でしゃべっている、としか思えなかった。



「萱野にほんご」の教室風景

学習時間が終了した後、協会から教室の運営を任されている日本語教育アドバイザー（以下アドバイザー）とボランティアの皆さんの報告と連絡の会が開かれたので、聞かせていただいた。この日の参加者は学習者が15名、アドバイザーを含めるとボランティアが11名とのことであった。驚いたことに学習者のうち5名、ボランティアのうち1名が今回初であった。初めての人が多いにも関わらず、和気あいあいとした雰囲気を醸し出していたのは長年の蓄積・経験のたまものではないか、と感心した。

今回が初参加の学習者については、対応したボランティアから、その学習者の日本語のレベルや興味のあることなどの情報が共有され、また、アドバイザーを中心に今後の進め方も話し合われていた。他の学習者について

も、関心のある分野などの新たな情報が共有された。この教室ではボランティアと学習者の組み合わせははっきり定まっているわけではない。状況次第でペアが変わることも当然起こる。現在、最も長い人で3ヶ月間、同じペアという。また学習者、ボランティアとも毎週必ず参加できるとは限らないので、一人一人のボランティアが全学習者の現況をある程度把握しておくことが必要になる。

アドバイザーは「ボランティアの人数が不足している」と話す。先日行われた春のボランティアセミナーでの説明や勧誘の結果、次の週には新人ボランティアが3名（うち1名は他の教室の経験者）、見学を希望しているようだ。学習希望者は増えており、ボランティアの増員は急務のようだ。

筆者は以前、日本語教室のボランティアは資格を有する人に限定されているものと思いついてきた。そうではない、と知ってからは、教室がどんな様子なのか、興味を持った。教室は前述のとおり雰囲気であり、ここをみれば「私でもできるかもしれない」と思う人は多いのではなかろうか。学習者もここで日本語文法をきっちり教えてもらおう、という人より、ここが気持ちの良い居場所であり、そこでおしゃべりを楽しみつつ日本語や日常に役立つ知識などを得たい、と思っている人が多いようだ。

各日本語教室は学習者の職業や滞在期間など背景もさまざま、それに伴って雰囲気も異なるそうである。日本語教室相互の横のつながりを強めようとの試みが行われており、相互の見学などが企画・実施されている。それぞれの教室が独自の運営方法をとることは好ましいと思うが、他の教室の運営を参考にしより良い教室にしていくことも必要であろう。

萱野にほんごのミーティングで今回初参加のボランティアの方が、「自分のペア以外の学習者とは挨拶するだけなのが、少し寂しく感じる」との感想があった。アドバイザーは「そのために交流会がある」と返事をされ、7月に学習者とボランティア全員との交流会が予定されているようだ。教室の雰囲気からみて、さぞかし楽しい交流会になるのだろうな、とうらやましく思った。（鷲尾）

## みのお外国人医療サポートネットが大阪府知事表彰を受賞！外国人医療を地域の仕組みに

外国人市民への医療同行通訳をボランティアとして続けてきた「みのお外国人医療サポートネット（以下、医療ネット）」がその長年の活動に対して大阪府の「憲法記念日知事表彰」を受賞した。5月8日（月）に大阪国際会議場で行われた授与式では、中村智子代表が吉村知事から直接、表彰状を受け取った。また、5月17日（水）には上島市長と中嶋市議会議長を訪れ、その報告と支援へのお礼を伝えた。



知事表彰を受けた医療ネットのメンバー（右3名）と協会事務局次長・河合

医療は健康と命に係わる重要なライフラインだが、言葉や文化の違いから外国人市民にはそのアクセスに大きな壁が立ちはだかる。公的な制度が不在のなか、20年間にわたってボランティアで活動を続けてきた医療ネットの活動は全国的にも先進的な取り組みとして注目されてきた。一方で、20年の間に社会も変化している。ベトナム語やネパール語など通訳できる人が限られる言語のニーズの増大。コロナ禍での活動の制約や財政問題。交通費程度の費用だけでボランティア活動を続けることの負担…。毎月の定例会には会員が一堂に会して、こうした課題について議論し、今後の活動のあり方を模索しつづけている。

こうしたなかで前向きな変化もある。池田市や豊中市など近隣市からの同行依頼も多いことから、2022年度は各市の市長と面会して実情を伝えた。結果、各市で通訳同行への予算を確保する動きが進んでいる。箕面市議会では市立病院の建て替えにあたって、外国人患者への対応を行うべきとの議論がなされた。また、箕面市立病院は国際交流協会からの要望書に対して、建て替え後の市立病院でも外国語での表記や外国語対応のための場所と体制の確保など、外国人医療への配慮を指定管理者の公募条件として明記する、と回答した。

ボランティアで続けてきた長年の活動はもっと地域で知られるべきだ。また、その経験は市民グループの枠から、持続可能な地域社会の仕組みへと発展する必要がある。医療ネットといっしょに協会も新たなしくみを生み出すべく、役割を果たしていきたい。（河合）

胃腸科 内科 外科 肛門科 リハビリテーション科

 **おざわクリニック**

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
am9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	○
pm1:00~3:00(胃カメラ)	□	□	□	□	□	□	□
pm5:00~7:30	△	△	△	△	△	△	△

※診療開始 30 分前から受付します。

- 胃カメラは予約制です (□ 印)
- 休診日: 月・火・金・土曜午後、木曜、日祝日
- <http://ozawa-clinic.world.coocan.jp/>
- 【住所】562-0023 箕面市栗生間谷西3丁目7-9シャトー野間1F 阪急バス停留所「宮の前」スーパーマルヤス向い
- ◎無料駐車場 有

072-730-0721

 fairtrade shop & cafe

エスペロ  
能勢  
espero nase

フェアトレード雑貨と古民家カフェ

豊能郡能勢町地黄 476

営業時間: 金~月 11:00 ~ 17:00

<http://espero-osaka.com/>

箕面市国際交流協会の  
多言語による生活相談窓口

電話 072-727-6912  
(日本語・英語)

メール [soudan@mafga.or.jp](mailto:soudan@mafga.or.jp)

子育てや教育、仕事、医療、福祉、在留資格など、生活での悩みや困りごとに対応します。秘密厳守。相談は無料です。

日時: 火曜日から日曜日 9:00~17:00

受付方法: 来館、メール、電話

対応言語: 日本語、韓国・朝鮮語、中国語、英語、ポルトガル語

場所: 箕面市立多文化交流センター

7月  
July



# comm cafe ランチカレンダー

コムカフェ

**火・木～土**

9:30 - 11:30 朝カフェ  
11:30 - 14:00 ランチ ¥950 \*売り切れ次第終了  
14:00 - 17:00 午後カフェ

**日・祝日** \*ランチはありません

10:00 - 13:00 世界の朝ごはん ¥770 (ドリンク付)

**イベント**

7月1日(土)11:00～19:00 大阪大学夏まつり@箕面キャンパス  
毎年恒例の「夏まつり」が今年も開催! comm cafeも、昨年引き継ぎ出店します。ヴィーガンサンド (350円)、ベイクドポテト (250円)、トルコのラップサンド (300円) を販売します。\*出店は17時まで

**おしらせ 梅雨シーズン限定!ドリンク 50円引き**

図書館帰りにほっとひと息つきませんか?小野原図書館で図書貸出時に発行されるレシートを注文時にご提示いただくと、レジにて対象ドリンク(コーヒーHOT/ICE、紅茶HOT/ICE、リングジュース、オレンジジュース、しそジュース)が50円引きです。  
7月30日までの期間限定!どうぞ、お好きな本とともに、カフェでのひとときをお楽しみください。

\*comm cafeには、利用者が利用できる公衆無線LAN(Wi-Fi)も用意しています。SSID、パスワードはスタッフにおたずねください。

ス… スナック & スウィーツの日 ㊦… カフェで開催するイベント

げつようび	かようび	すいようび	もくようび	きんようび	どようび	にちようび
					1 大阪大学夏まつり出店のためカフェはお休みです。	2 MAFGA スナック
3 休館日	4 コスさん <<タイ>>	5 店休日	6 ノックさん <<タイ>>	7 貸切営業のためランチはお休みです。14:00～カフェ営業	8 ティーさん <<ベトナム>>	9 世界の朝ごはん <<ペラルーシ>> 10:00～13:00
10 休館日	11 ノックさん <<タイ>>	12 店休日 ㊦ フォーラムシアター (6ページ参照)	13 フランクリンさん <<キューバ>>	14 ティーさん <<ベトナム>>	15 アートフェス @箕面船場ひろば 出店のためカフェはお休みです。	16 世界の朝ごはん <<モンゴル>> 10:00～13:00
17 ス MAFGA スナック	18 ファルザナさん <<バングラデシュ>>	19 店休日	20 コスさん <<タイ>>	21 ボルマーさん <<モンゴル>>	22 トルコ・シリア地震チャリティ後援会 (6ページ参照) 出店のためカフェはお休みです。	23 世界の朝ごはん <<ベトナム>> 10:00～13:00
24/31 休館日	25 ファルザナさん <<バングラデシュ>>	26 店休日	27 フランクリンさん <<キューバ>>	28 洪さん <<コリア>>	29 ルーパさん <<インド>>	30 世界の朝ごはん <<トルコ>> 10:00～13:00

★コロナウイルス感染拡大防止のため変更になる場合があります。最新情報は、Facebookを確認ください。

- ベジタリアン、ハラール、アレルギー対応については、カフェのスタッフまでお気軽にお尋ねください。
- メニューやシェフは変わることもあります。また急きよ、協会主催事業により貸切になることもあります。
- 詳細は、Facebookをご覧ください。 <https://www.facebook.com/mafgachallengecafe>



## 国際交流協会 (MAFGA) からのお知らせ

下記についての問合せ・申込みは (公財) 箕面市国際交流協会まで スマートフォン・パソコンからの参加申込みも可能です。  
URL もしくは二次元コードからアクセスして、各イベントのページから申込みください!

【申込み先】

☎ : 072-727-6912 FAX : 072-727-6920 <https://mafga.or.jp>



イベント情報		特に記載がないものは、箕面市立多文化交流センター で開催します。	
<b>ワークショップ</b>	<b>フォーラム・シアター 2023</b> 演劇型ワークショップの中で生み出される対話から問題解決を探るプログラム。① 寸劇の台本作り ② 寸劇披露・鑑賞、意見交換と実践 ※①のみの参加はできません。 ◎ 内山唯日 (多様性教育ファシリテーター・日本語教師)	定員: ① 5名 ② 10名 (要申込み) 場所: comm cafe 参加費: 賛助会員・学生 無料 一般 3,000円	
<b>キューズリビング</b>	<b>キューズモール× comm cafe 食でつながる、このひと、この世界</b> 地域で暮らす外国人市民を講師に迎え、食をテーマに試食や試飲を交えながら、文化や経験を紹介します。今回は、メキシコ出身で、箕面市の国際交流員でもあるクラウディアさんをお迎えします。 ◎ クラウディア オセゲダ フィゲロア (メキシコ出身)	定員: 各回 5名 (要申込) 場所: みのおキューズモール CENTER-2F キューズリビング 参加費: 550円	
<b>説明会</b>	<b>2022 秋期 ホストファミリー募集説明会</b> 留学生を「家族の一員」として、迎えますか? 今秋から再開する大阪大学ホストファミリープログラムから留学生を受け入れてくれる方を募集しています。宿泊を伴わない「ホームビジット」で留学生と交流しませんか。 ※説明会への参加は代表者のみでも可	定員: 各回 10名 場所: 講座室 参加費: 無料 (QRコードから申込み)	

## 他団体からののお知らせ

問合せ・申込みはそれぞれの団体へお願いします。

<b>大阪大学</b>	<b>シリーズ「さまざまな視点で世界を見る」第1回 トルコ・シリア北部地震チャリティ講演会&amp;トルコ料理と箕面ビールを楽しむ会</b> そのときの世界的な課題と関連づけられるテーマを設定し、新たな視点が得られるような講演をお届けします。今回はトルコ・シリア北部地震がテーマ。「トルコ料理と箕面ビールを楽しむ会」では、comm cafe・セイハン シェフによるトルコ料理セットメニュー (2,400円) や、箕面ビール (樽生ビール) 6種 (各500円)、トルコ語専攻学生によるトルココーヒーとチャイ (各100円) の販売もあります! イベント詳細、申込みはQRコードから! ◎ 岩城あすか (箕面市国際交流協会事務局次長) ◎ 宮下遼 (大阪大学人文学研究科准教授) ◎ 島村優希 (大阪大学人間科学部4年生)	場所: 大阪大学箕面キャンパス 参加費: 一般 1,600円 大阪大学の学生 500円 高校生 500円 ※いずれもドリンクチケット付 ※「トルコ料理と箕面ビールを楽しむ会」は入退場自由 (飲食代別途) 主催: 大阪大学 外国語学部・人文学研究科外国語専攻 後援: 企画協力: 箕面市国際交流協会	
<b>リサイクル</b>	<b>第39回 唐木幸子バレエスタジオ プチ・リサイクル 「小品集」 「クララの夢」</b> 阪急箕面線・牧落駅前にある唐木幸子バレエスタジオの発表会です。 ゲスト出演: 恵谷彰、今村泰典、水城卓哉 ※チケット不要 受付でご記名ください。	場所: 箕面市立文化芸術劇場 大ホール 参加費: 無料 (申込み不要) 主催: 唐木幸子バレエスタジオ 申込み・問合せ: 072-721-2576	

## 唐木幸子バレエスタジオ ~箕面の地で40年の歴史~

(公社) 日本バレエ協会会員・AODT会員

\*バレエコース: 「ロシア国立ペルミバレエ学校日本校」のバレエ教授法取得証明書(Diploma)や、日本徒手療法師会より「徒手療法師」の資格認定を与えられた姿勢調整師でもある指導者が、丁寧に分かりやすく指導致します。「バレエは芸術」として長く続けられるように、また中高生には学業と両立できるよう配慮しています。3才~80才位の年齢層まで、目的に合わせて気軽に楽しく始められます。

\*健康コース: 徒手療法師の資格を持ったバレエ指導者(姿勢科学士)が健康維持を目的とした姿勢調整を致します。

〒562-0041 箕面市桜 4-1-24 阪急牧落駅西側右斜め前 (駅より30M)  
072-721-6300 / 721-2576 <http://www.karaki-sachiko-ballet.com/>



## あそぼう！まなぼう！なつやすみ！

箕面市国際交流協会 &amp; メイプル文化財団 夏休み子ども企画

## 夏休み！えいごで工作

- 日時** 8月9日、23日(水) 10:00～12:00  
**場所** 船場生涯学習センター  
**対象** 4歳～小学校6年生くらい(未就学児は保護者同伴)  
**定員** 10名(申込先着順) ※8月1日までに要申込み  
**講師** 東堂マリナ  
**参加費** 1,950円(各回・材料費込)  
**内容** みんなで工作をしながら、楽しく英会話を学びましょう。

主催：(公財) 箕面市国際交流協会 申込み・問合せ：072-727-6912

## 夏休みの自習室

- 日時** 7月23日(日)～8月27日(日)  
 9:00～17:00 ※月曜は休館です  
**場所** 多文化交流センター  
**対象** 小学生～大学生  
**定員** 10名(申込み不要)  
**参加費** 無料  
**内容** 涼しい室内で、勉強することができます。

## 夏の生涯学習講座・子どもプロジェクト

7月1日(土) 申込み開始、20日(木) 1次締切(申込み多数の場合、抽選)です。  
 申込みが定員に満たない場合、2次募集(先着順)を行います。

みのせんワールド  
～広い世界をのぞいてみよう～

- 日時** 7月29日(土) 10:00～11:30  
**定員** 15名 **場所** 船場生涯学習センター  
**対象** 小学生(保護者要送迎・見学自由)  
**講師** アリルディー・ポルマーさん、洪美羅さん  
**参加費** 無料  
**内容** 世界の遊び体験。シャガイ(モンゴル)、チェギ・コン  
 ノリ(韓国) など

たのしくつくろう木工教室  
～じょうずにできるかな～

- 日時** 8月1日(火) 10:00～12:00、14:00～16:00  
**定員** 各10名 **場所** 東生涯学習センター  
**対象** 小学生以上(小学3年生以下は要保護者同伴)  
**講師** 池田文三さんほか(日曜大工ボランティアグループ)でいいぞ  
**参加費** 各500円  
**内容** 飛行機、イス、貯金箱の中から選んで作成します。

## メチャ飛び！紙ヒコーキ教室

- 日時** 8月11日(金・祝) 13:00～15:00  
**定員** 15名 **場所** 西南生涯学習センター  
**対象** 小・中学生(保護者1名同伴可)  
**講師** 梅田昌伴さん(折り紙ヒコーキ協会 関西支部 支部長)  
**参加費** 500円(別途用紙代100円)  
**内容** 全国大会で使用する「スカイキング」など紙ヒコーキづくり。  
 鉛筆、消しゴム、15cm 定規をお持ちください。

## めざせ！けん玉マスター☆

- 日時** 8月9日、16日、23日(水) 10:00～11:30  
**定員** 20名 **場所** 船場生涯学習センター  
**対象** 小学生(要保護者送迎・見学自由)  
**講師** 川村篤彦さん(日本けん玉協会大阪支部北摂教室 代表)  
**参加費** 500円(全3回)  
**内容** けん玉にまつわる知識や技の紹介、けん玉を使った  
 ゲーム。

主催：(公財) メイプル文化財団 問合せ：072-730-5333

申込み：<https://minoh-bunka.com>・郵送・窓口・FAX

coupe de Minami

スクール coupe de MINAMI 南プロカッティング研究所

## 町屋で楽しく洋服をつくってみませんか？



ボディに布を直接  
 のせて服をつくって  
 みましょう！  
 (立体裁断)

南正枝 プロフィール(略歴)

昭和42～45年 フランス・パリの洋裁学校にて立体裁断、  
 デザイン等を修得  
 昭和45～47年 カネボウ Christian Dior アトリエでデザイナー  
 昭和47年以降 大学および専門学校での講師経験多数

◆リフォームや服のお仕立てもいたします！ ◆パターンや立体裁断も教えます。 ◆詳細はホームページあるいは下記まで直接お電話ください！

●問合せ：〒562-0012 箕面市白島2-2-30 電話/FAX 072(721)4151  
 E-mail [info@coupe-de-minami.com](mailto:info@coupe-de-minami.com) URL <http://www.coupe-de-minami.com>

## めろん編集ボランティアスタッフ 募集中!

「めろん」は箕面市国際交流協会と協会ボランティアが協働し、地域の多様性を高める情報をみなさんにお届けしています。取材に行ったり、記事を書いたり、誌面をいっしょに作るボランティアを募集しています。イベントやセミナーの企画や勉強会なども行います。多文化共生に関心のある方、ぜひご参加ください!! 編集会議の日程などについては、協会までお問合せください。

## 前号 (No.189) のお詫びと訂正

めろん No.189 (2023/6/1 発行) 掲載の書評『『日韓』のモヤモヤと大学生のわたし』について、編集上の不手際により記事内に重複する文章を掲載するミスがありました。執筆者のお二人と読者の皆さんにお詫びします。訂正した「めろん」は協会ホームページ (<https://mafga.or.jp>) に掲載しています。

## 編 集 後 記

1年半ほど協会を離れているあいた、東京でコミュニティ通訳や多文化共生について学んでいた。東京には外国人支援を行うさまざまな機関や団体が拠点を置いており、セミナーや講演会などを通して支援をおこなう関係者と話す機会が多くあり、刺激を受けた。中でも、四谷にある外国人在留支援センター (FRESC) を見学したときのことが印象に残っている。FRESCは、JR四ツ谷駅前にある高層ビル「コモレ四谷」の13階にあり、出入国在留管理庁のほか、あわせて8の組織が入居する施設として2020年7月にオープンした。ワンフロアがまるまるFRESCとなっており、パーテーションはあるものの、各組織を隔てる壁はない。外国人向けハローワークや労働局の相談窓口もあり、文字通りさまざまな相談が「ワンストップで」できることをうたっている。その中で最も興味深かったのは、法テラス本部国際室だった。

法テラス本部国際室は、FRESCのオープンとともにできた、常勤職員3名のみのお小さな部署だ。電話による情報提供のほか、必要に応じて面談での相談もおこなっている。また、FRESCに入居する他機関の相談対応時に同席することもあるという。相談内容は、「DV被害に遭っているが、離婚する場合の手続きや在留資格はどうなるか」、「技能実習生だが、パワハラをやめてくれと言ったら、突然解雇されてしまった」など。本部国際室長の富田さとこさんは、弁護士として経験を積み、地域や属性によって司法アクセスに差が生じる「司法過疎」について課題を感じ、現職に就かれたという。富田さんの話を聞きながら、スタンスの異なる機関のはざままで、あくまで法律家としての見地で相談者の悩みを整理し、解決策への道筋を見つけていくことに尽力されている姿勢を感じ、協会でも外国人市民からの相談を受けた経験もある私にとっては、心強かった。

昨今の在留外国人や出入国をめぐる裁判などを見ても、法の力の大きさを実感することが多い。法テラス本部国際室では支援者向けにセミナーなども行っているが、さまざまな分野の知識を身につけ、協会での仕事に生かしていきたい。(坂口)

## アクセスマップ



## バス オレンジゆずるバス

- (平日・土曜) 黄ルート「多文化交流センター前」  
または赤ルート「小野原南」から西へ約550m
- (日曜・祝日) 緑ルート「小野原西五丁目」から西へ約200m  
※「多文化交流センター前」には停まりません。

## 阪急バス

出発	バス番号	最寄バス停
千里中央 北千里方面から	30, 55, 56 58, 59, 66	① 小野原 ② 小野原西
	175, 176	③ 小野原南
	70	④ 小野原西5丁目
	70, 78	⑤ 関西学院千里国際キャンパス
阪急石橋から JR茨木方面から	92	① 小野原 ② 小野原西

## 「めろん」編集スタッフ

【ボランティア】井嶋真佐子、荻野克彦、黒田アリサ、崔聖子、中島美瑛、西岡夏希、山下三千世、鷺尾則昭  
【事務局】宇治野清隆、岩城あすか、河合大輔、坂口ピーター、ツェレンダグ ムンフバヤスガラン、中村由紀、鳥羽山良平

問合せ：(公財) 箕面市国際交流協会 〒562-0032 箕面市小野原西5-2-36 多文化交流センター

Tel : 072-727-6912 Fax : 072-727-6920 E-mail : [info@mafga.or.jp](mailto:info@mafga.or.jp)

HP : [www.mafga.or.jp](http://www.mafga.or.jp) FB : [facebook.com/Mafga](https://facebook.com/Mafga) みのお多言語ポータル : <http://portal.mafga.or.jp/>